

POINT 6 ノミニー液剤使用上の注意点

(1) ノミニー液剤の効果

スズメノカタビラに対する効果が期待できます。

ノビエに対する効果は有りますが、クリンチャーEWよりやや劣ります。

幅広い広葉雑草にも効果があります。



ノミニー液剤散布有無の比較
(濃い青色部分は大量のスズメノカタビラ)



広葉雑草にも効果あり

ノミニーは
いろいろな
雑草に
よく効くね！



JAIわみざわの
「ノミニー液剤」 使用法

薬量：100mL/10a

水量：100L/10a



(2) ノミニー液剤の薬害症状

散布時期が低温の場合、薬害（黄化・生育停滞）が出やすく、特に葉齢の進んだイネは回復まで時間がかかるため、**イネ2葉期までの散布を厳守**しましょう。ノミニー散布と同時期の窒素追肥で薬害が軽減されるケースがあります。



薬害の様子
(生育停滞、葉が黄変)

復元1年目の多くのほ場には、スズメノカタビラの発生が見られます。ノミニー液剤は有効な除草剤ですが、薬害のリスクをしっかりと理解してから使用しましょう。



POINT7 茎葉処理剤（ノミニー液剤、クリンチャー、バサグラン等）使用上の注意点

表16 主な茎葉処理剤一覧

	イネ葉齢	ノビエ（葉齢）	スズメノカタビラ	広葉	金額目安 (10a)
ミニー液剤	～2L	△（5L）	◎	◎	1,200円
クリンチャーEW	は種後10日～	◎（5L）	×	×	2,200円
バサグラン液剤	は種後～	×	×	◎	2,500円
クリンチャーパス	は種後10日～	◎（5L）	×	◎	4,000円
ワイドアタックSC	3L～	◎（5L）	×	◎	4,000円

◎：効果が高い △：効果が不安定 ×：効果が無い

表17 主な茎葉処理剤の注意点

	注意点
ノミニー液剤	散布時期が低温の場合に薬害が強く影響し、生育停滞を招きます。イネ2葉期までの散布なら被害を小さくできます。 イネが2葉を超えての散布は控えましょう 。JAいわみざわでは、 薬害の懸念から薬量100ml/10a とします。
クリンチャーEW	落水して茎葉散布を実施しましょう。散布後の入水は3日後以降に実施しましょう。乗用管理機での散布は入水口・落水口と繋げることでタイヤの跡が通路として活用できます。 展着剤が必要です 。ハイテンパワーかサーファクタント30を使用しましょう。 ※サーファクタントWKは登録外使用となるためNG。
バサグラン液剤 クリンチャーパス ワイドアタックSC	イネ3葉までに散布すると薬害が発生します。 展着剤は不要 です。添加すると薬害につながります。

POINT 8 湛水処理剤 使用上の注意点

(1) 剤型と使用の注意点

- ① 1キログラム剤：ブームタブラーや動力噴霧器などで散布。拡散性は低いためほ場均一に散布すること。
- ② フロアブル剤：ラジコンボートや手振りで散布。浅水は拡散不良につながるため厳禁。
- ③ ジャンボ剤：畔からの投げ込みで散布。
- ④ 豆つぶ剤：ひしゃくやドローンで散布。
- ⑤ F G 剤：1キログラム剤よりもやや大きめの粒で水面に浮きながら自己拡散する剤。ドローン散布可能

(2) 水深、時期(イネの葉齢、雑草の葉齢)

乾田直播ほ場は代かきをしないため、移植栽培ほ場に比べて減水深が大きい傾向があります。通常、湛水処理剤の使用方法は水深5cm以上とされていますが、乾田直播ほ場では8cm程度を目安に水を張ると、効果が安定します。

日減水深2.0cm以上のほ場は薬害の発生リスクを高めるため使用を控えましょう。

イネの葉齢は、「出芽揃」から「1葉期」で登録のある湛水処理剤が多くあります。イネの薬害を恐れて散布が遅れると、雑草の葉齢が大きくなり取りこぼしリスクが高まります。散布遅れに注意しながら上手に活用しましょう。

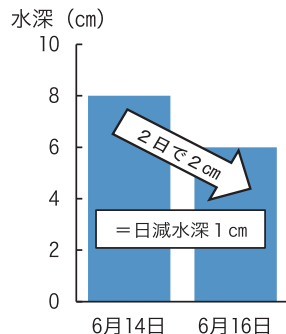


図 25 日減水深の例



写真 水深測定板

水深測定板などで、しっかりほ場の水保ちを把握してから湛水処理剤を使いたいね。



(2) 成分一覧と対象雑草

湛水処理剤の多くが2つから3つの有効成分の混合剤です。成分によって対象となる雑草が変わりますが、大きく分けて「ヒエ剤」「総合剤(SU剤等)」「広葉・カヤツリ剤」「広葉剤」「カヤツリ剤」があります。

ほ場にどのような草種が発生するのかをイメージしながら剤を選択しましょう。

成分は数多くあり特徴が異なります。悩んだ際は普及センターや農協、各除草剤メーカー等に相談してください。

表 18 主な湛水処理剤とその成分

除草剤商品名	ヒエ剤	総合剤1	総合剤2	広葉・カヤツリ剤	広葉剤	カヤツリ剤	剤型※	ヒエ葉齢
カウントダウン (カウンシルエナジー)	フェントラ ザミド	トリア ファモン		フェンキノ トリオン			1キロ粒剤・ FL・J	3.5L
ベッカク	フェノキ サスルホン	ピリミ スルファン		フェンキノ トリオン			1キロ粒剤・ J・豆	3.0L
ペルーガ	ピリミノ バックメチル			フェンキノ トリオン			1キロ粒剤・ FL・J・豆	3.0L
ジャイロ	イブフェン カルバゾン				ベンゾ フェナップ	ベンゾ ビシクロン	1キロ粒剤・ FL	2.5L
アシュラ		トリア ファモン	ピラクロニル			ベンゾ ビシクロン	1キロ粒剤・ FL・J・FG	4.0L

※ : FL→フロアブル剤 J→ジャンボ剤
豆→豆つぶ剤 FG→自己拡散型浮遊粒剤

使用したい剤に水稻直播登録があるかを調べた上で使用しましょう。既存の剤が追加で直播水稻登録を取得する場合があります。



(3) 特徴的な成分の説明

水稻の除草剤は次々に効果の高い新成分が開発されていますので、情報のアンテナを張っておきましょう。2021年現在では、新成分として登場した総合剤「トリアファモン」や広葉・カヤツリ剤「フェンキノトリオン」「シクロピリモレート」を含む除草剤が多く販売されています。

ここでは、主流となっている成分や上記の新成分の特徴を簡単に紹介します。

表19 湛水処理剤の新規成分の特徴

成分名 (ブランド名)	特徴	成分を含む製品例
プロピリスルフロン	広範囲の草種によく効く新規ALS阻害剤です。低温時の薬害症状としてイネの黄化が見られます。商品名にゼータやZが付いています。	・メガゼータ・アッパレZ等
トリアファモン	高葉齢のヒエ、ホタルイ、エゾノサヤヌカグサ等に高い殺草効果を示す有力な新成分です。作用点の関係で、雑草が枯死するまで時間を要します。	・カウントダウン・アシュラ ・プライオリティ・ジャスタ等
フェンキノトリオン (エフィーダ®)	高葉齢のホタルイ、ミズアオイ、エゾノサヤヌカグサ等に高い殺草効果を示す有力な新成分の白化剤です。イネへの薬害リスクは低い。	・カウントダウン・ベッカク ・ペルーガ等
シクロピリモレート (サイラ®)	水田に発生する広範囲な広葉雑草・カヤツリグサ科雑草に有効な新規の除草剤成分です。	・ジャスタ・ウルティモZ等

広葉雑草に効果の高い成分や広範囲に効果のある成分など、様々な成分が開発されます。各々のほ場に発生する雑草に応じた成分を選択することが、雑草対策として非常に有効です。

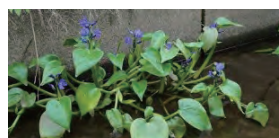
POINT 9 乾田直播で問題となる雑草

	ノビエ	スズメノカタビラ	エゾノサヤヌカグサ	水田広葉雑草
特徴	ほとんどのほ場で発生するイネ科雑草。	畑地から転換した際に発生が多いイネ科の畑雑草。	有効な除草剤が少なく、多発地域で年々増え続けているイネ科雑草。	10年以上畑作物を付付けていたほ場を水田に転換した際も発生。
防除方法 (例)	<ul style="list-style-type: none"> ・ クリンチャーEW ・ ノミニー液剤 ・ マーシェット乳剤 ・ 湛水処理剤 	<ul style="list-style-type: none"> ・ イネ出芽前ラウンドアップ ・ マーシェット乳剤 ・ ノミニー液剤 	<ul style="list-style-type: none"> ・ イネ出芽前ラウンドアップ ・ バサグラン液剤 ・ 湛水処理剤 	<ul style="list-style-type: none"> ・ バサグラン液剤 ・ ワイドアタックSC ・ 湛水処理剤

対処するための除草剤は多数ありますが、発生も多いため取りこぼすと農薬費がかさんでしまいます。



ノビエ

スズメノカタビラ
(びんぼう草)エゾノサヤヌカグサ
(イネダマシ・袖引き草)ミズアオイ
(紫の花)オモダカ
(矢じり葉)ホタルイ
(とうすみ)

コラム

雑草発生予察で適切な除草剤を選びましょう！



5/20までに草種を確認できると除草剤選択しやすくなります。
 45日目の4/5には土壌を採取したいですね。

